

各 位

一般社団法人ナレッジキャピタル
株式会社 KMO

「INTERNATIONAL STUDENTS CREATIVE AWARD2020」 特設サイト「ISCA WONDERLAND 2020」で開催

ハリーポッター™を手掛けたグラフィックデザイナーのライブトークなど特別プログラムが満載！

一般社団法人ナレッジキャピタル（代表理事：宮原 秀夫）ならびに、株式会社 KMO（代表取締役：小田島 秀俊）は、2020年12月4日（金）・5日（土）の2日間、オンラインによる「ISCA2020（INTERNATIONAL STUDENTS CREATIVE AWARD）」の公開審査会、受賞作品の発表およびスペシャルコンテンツの配信を、特設サイト「ISCA WONDERLAND 2020」で開催しますのでお知らせいたします。



8回目となる今回は、「国内映像コンテンツ部門」「海外映像コンテンツ部門」「デジタルコンテンツ部門」の3部門に、コロナ禍にもかかわらず国内から53校306作品、海外から69カ国615作品と過去最多の応募がありました。

特設サイトでは、11月18日（水）よりノミネートされた全26作品を公開しており、視聴者にも投票を通じて未来のクリエイターを応援いただけます。また、11月30日（月）から12月2日（水）には3夜連続で「ISCA2020 presents 超学校スペシャル」を開催します。国内外のISCA2020著名審査員10名が、クリエイターを目指す若者に向けて、感性と才能を刺激するリレー講義を行い、授賞式に向けてISCAを盛り上げます。

12月5日（土）の授賞式では、スペシャル配信プログラムとして、『ハリーポッター™』全シリーズのグラフィックデザインを手掛けたミラフォラ・ミナ氏とエドゥアルド・リマ氏のスペシャルトークライブ『デザインを通して物語を語ること』を開催します。ほかにも、世界的に活躍する近未来型エンターテインメントパフォーマンス集団「白A」によるライブパフォーマンスや、受賞者が審査員と共に作品制作の裏話を語るトークセッション「今だから、ウラ話」のライブ配信もお楽しみいただけます。

ISCA2020公式インスタグラムでは、大人気のモデルロイ氏が「ISCA2020 応援アンバサダー」として、作品紹介や審査会、授賞式の模様を伝え、ISCAを盛り上げます。

ナレッジキャピタルは、ISCAを通じて若い才能の発掘や人材育成を行うとともに、創造する力を後押しするコンテンツを世界に向けて発信します。

以上

<ISCA2020 (INTERNATIONAL STUDENTS CREATIVE AWARD)> 概要

- ・開催日：2020年12月4日（金）、12月5日（土）
- ・URL：<https://kc-i.jp/activity/award/isca/2020/>
- ・視聴：無料

<本件に関するお問い合わせ先>

一般社団法人ナレッジキャピタル 担当：稗方・財満 電話：06-6372-6427 E-mail：press@kc-i.jp

※ナレッジキャピタルは、2013年4月に民間企業主体により開業した「グランフロント大阪」の中核施設です。「感性」と「技術」を融合し、「新たな価値」を創出する世界初の「知的創造・交流の場」として、開発事業者の出資により一般社団法人ナレッジキャピタルと株式会社KMOが共同運営しています。

1. ISCA2020 (INTERNATIONAL STUDENTS CREATIVE AWARD) 概要

「ISCA」は、ナレッジキャピタルが実施する三大アワードの一つで、若い才能を発掘し、国内外の交流を通じて新しい人材を育成することを目的とした国際的なクリエイティブアワードです。



「国内映像コンテンツ部門」「海外映像コンテンツ部門」「デジタルコンテンツ部門」の3部門で構成しており、公開審査会、授賞式を開催する12月4日(金)、5日(土)に向けて、特設サイト「ISCA WONDERLAND 2020」にて、感性を刺激するさまざまなコンテンツを順次配信してまいります。

「ISCA WONDERLAND 2020」特設サイト：<https://kc-i.jp/activity/award/isca/2020/>

2. 12月4日、5日配信スペシャルプログラム

●ハリーポッター全シリーズのグラフィックデザイナー ミナ&リマによるスペシャルライブトーク『デザインを通して物語を語ること』

『ハリーポッター™』全シリーズのグラフィックデザインを手掛けたデザインスタジオ「ミナリマ」を設立したミラフォラ・ミナ氏とエドゥアルド・リマ氏がロンドンから生でトークセッションを行います。『ハリーポッター™』や『ファンタスティックビースト™』の映画や絵本のデザインをはじめとする仕事について語り、クリエイターを目指す学生たちにメッセージを伝えます。

・配信日時：12月5日(土)午後7時～(60分)



●世界的に活躍する近未来型エンターテインメントパフォーマンス集団「白A」による ISCA So good (遭遇) パフォーマンス！

世界31カ国で500公演以上を行い、10万人以上の観客を動員した「白A」がオリジナルパフォーマンスを披露します。アメリカの国民的オーディション番組「アメリカズ・ゴット・タレント」でアジア人初のゴールデンブザー賞を獲得した近未来型のパフォーマンスで驚きと感動を与えます。

・配信日時：12月5日(土)午後4時30分～



●受賞者が語る「今だから、ウラ話」

受賞者が、ISCA2020審査員の“現在美術家”宇川直宏氏と短編アニメーション作家ひらのりょう氏のリードで、作品が完成するまでの過程で生じた、楽しかった、面白かった出来事、トラブルなど今だから話せるウラ話を語ります。

・開催日時：12月5日(土)午後1時～(70分)



●デジタルコンテンツ部門公開審査

デジタルコンテンツ部門の審査会をライブ配信します。ノミネートされた10作品の代表者がそれぞれ作品をアピールすべく、熱意溢れるプレゼンテーションを展開します。

・配信日時：12月4日(金)午後1時～(90分)

●ISCA2020授賞式

受賞作品の発表ならびに授与を行います。例年、未来のクリエイターにとって刺激と励みとなる審査員講評もライブでご視聴いただけます。

・開催日時：12月5日(土)午後4時30分～(90分)

3. 事前配信コンテンツ

●ノミネート全 26 作品公開&視聴者投票

「国内映像コンテンツ部門」「海外映像コンテンツ部門」「デジタルコンテンツ部門」のノミネート全 26 作品の映像を公開し、視聴者からの投票を受け付けます。最も多く視聴者から支持された作品には、「So good 賞」を授与します。So good 賞の発表は、ISCA 公式インスタグラムアカウントにて行います。

- ・配信開始日時：11月18日（水）午後2時～
- ・投票期間：11月18日（水）午後2時～12月3日（木）午後6時

●ISCA2020 presents 超学校スペシャル～Creative, So good 3 DAYS!～

本物の知と出会い、対話するプログラム SpringX「超学校」と連携して「ISCA2020 presents 超学校スペシャル」を3夜連続で開催します。ISCA2020の審査員の著名専門家が、若い感性・才能に訴えかける講義を生配信します。（一部プログラムは録画となります）

- ・開催日：11月30日（月）、12月1日（火）、12月2日（水）
- ・開催時間：午後7時20分～午後10時50分 ※最終日のみ午前0時まで
- ・講師：塩田 周三氏 株式会社ポリゴン・ピクチュアズ 代表取締役
遠藤 諭氏 株式会社角川アスキー総合研究所 主席研究員
宇川 直宏氏 “現在美術家”DOMMUNE 代表
廣瀬 通孝氏 東京大学先端科学技術研究センターサービス VR プロジェクトリーダー（特任研究員）
福原 志保氏 アーティスト／研究者／開発者
ゲルフリート・ストッカー氏 アルスエレクトロニカ アーティスティックディレクター
ひらの りょう氏 短編アニメーション作家／漫画家ほか
和田 永氏 アーティスト / ミュージシャン
パット・リー氏 コミックアーティスト／トイ ジーニアス社共同創設者
シンシア・ベス・ルビン氏 ニューメディアアーティスト／SIGGRAPH Asia 審査員 ※登壇順



4. ISCA2020 公式インスタグラム企画

●ロイくんレポート

大人気のモデル ロイ氏が「ISCA2020 応援アンバサダー」として、作品紹介や審査会、授賞式の模様を伝え、ISCA を盛り上げます。また、視聴者投票で決まる「So good 賞」のプレゼンターとして、インスタライブにて投票結果を発表します。



●ISCA Paints the World

世界各国の ISCA2020 応募者から集めたメッセージを発信します。コロナ禍においても創造することを止めなかった学生たちの思いや叫びなどのメッセージをお届けします。

・ ISCA2020 公式インスタグラムアカウント：@isca2020official

5. ISCA2020 後援団体

日本映像学会、総務省、経済産業省、文部科学省、独立行政法人都市再生機構、一般社団法人デジタルメディア協会、一般財団法人デジタルコンテンツ協会、大阪府、大阪市、大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会、特定非営利活動法人映像産業振興機構、公益社団法人関西経済連合会、一般社団法人関西経済同友会、大阪商工会議所、公益財団法人関西・大阪 21 世紀協会、サイバー関西プロジェクト、Ars Electronica、Centre des arts、サイバーポート、Smart City Consortium、財団法人台湾デザインセンター、Asia Culture Institute、韓国コンテンツ振興院 日本ビジネスセンター

【ナレッジキャピタル施設概要】

施設名	ナレッジキャピタル	
所在地	〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館	
施設案内	The Lab. みんなで世界一研究所 (アクティブラボ・カフェラボ・イベントラボ)	地下1階～3階
	フューチャーライフショールーム	1階～6階
	SpringX	2階
	ナレッジシアター	4階
	ナレッジサロン	7階
	コラボオフィス・コラボオフィスネクス	7階～8階
	カンファレンスルーム	8階・10階
	ナレッジオフィス	9階～13階
	コンベンションセンター	地下1階～地下2階
運営組織 代表者	一般社団法人ナレッジキャピタル 株式会社 KMO	代表理事 宮原 秀夫 代表取締役 小田島 秀俊
事業者 (五十音順)	NTT 都市開発株式会社 株式会社大林組 オリックス不動産株式会社 関電不動産開発株式会社 ジャパンエクセレント投資法人 日鉄興和不動産株式会社 積水ハウス株式会社 株式会社竹中工務店 東京建物株式会社 日本土地建物株式会社 阪急電鉄株式会社 阪急阪神リート投資法人 三菱地所株式会社	